



ふれあい スポーツ

発行
滋賀県障害者スポーツ協会
〒520-0037 大津市御陵町4-1
滋賀県立スポーツ会館内
☎ 077-522-6000
FAX 077-521-8118
Eメールアドレス shigassk@mx.biwa.ne.jp

ゆうあいピック岐阜大会



開会式での滋賀県選手団

「今 きみがいちばん光って
る」のスローガンのもと、ゆう
あいピック岐阜大会が10月21・
22日の2日間に渡り、岐阜県の
世界イベント村ぎふ・岐阜メモ
リアルセンターを中心に開催さ
れました。

今年大会は2日間とも絶好の秋
晴れとなり、恵まれた天候の下、
全国から集まった、選手2、
700人余りが最後のゆうあ
いピックにふさわしい熱戦を繰
り広げました。

ここ2・3年、大会当日に台
風が来るなど、天候にあまり恵
まれなかった感がある、ゆうあ
いピック大会ですが、今回も前
日の公式練習日には終日雨が降
り、夜になっても一向に止む気
配を見せなかった事から、大会
当日の天候が心配されましたが、

天気予報通り天気は急速に回復
大会は2日とも素晴らしい秋空
に恵まれました。

来年から、全国身体障害者ス
ポーツ大会と統合される為、ゆ
うあいピック単独の大会として
は9回目の今大会で幕を閉じる
事になりましたが、この8年間
で、それまでマイナーであった
知的障害者のスポーツを一挙に
競技スポーツとして発展させる
功績を挙げました。

この流れの中、競技レベルが
毎回確実に上がっていき、大会
毎に入賞が厳しくなっていしま
したが、滋賀県の選手は毎回そ
の実力を如何なく発揮し、入賞
者数は常に近畿でトップクラス、
全国でも1ケタに入るなど、優
秀な成績を修めており、最後に
なる今大会でも、金10、銀9、

銅8の合計27個のメダルを獲得
することができました。

内容としても、団体競技のサ
ッカーで、ゆうあいピックで無
敵を誇った静岡県を破った強豪
神奈川県を決勝で下し、見事に
初優勝を果たした他、陸上競技
においても400mリレーで
男子・女子とも1位になるなど、
有終の美を飾るにふさわしい、
内容の濃い大会となりました。

来年、身体障害者スポーツ大
会と統合され開催される、第1
回全国障害者スポーツ大会「輝
け！新世紀みやぎ大会」は、平
成13年10月27・28・29日の3日
間にわたり、宮城県仙台市で開
催される予定です。

最後の身スポ大会を見守り続けた炬火



第36回全国身体障害者スポーツ大会 きらりんびっく富山

10月28日・29日、「自分にチ
ャレンジ！あしたにチャレンジ
！」をスローガンに、第36回全
国身体障害者スポーツ大会(き
らりんびっく富山)が富山県総
合運動公園陸上競技場を中心
に開催されました。

今大会は平成8年の広島大会
以来4年振りに10月の開催とな
り、天候的には例年より暖かい
事を期待しておりましたが、日
本海側特有ののしぐれ模様とな
り、大会初日の後半から冷たい
雨が降り始め、2日目は終日雨
がパラつき、残念ながら天候に
は恵まれませんでした。

しかし、全国から集まった選
手たちの戦いは、雨の中でも熱
く燃え上がり、35回の歴史を持
つ全国身体障害者スポーツ大会

の最後にふさわしい大会となり
ました。

ここ数年、大会が11月の開催
となる事が多く、寒さこそ心配
してまいりましたが、天候的に
は恵まれる事が多く、久々に雨
の大会となったため、選手の体
調への悪影響が心配されました。
特に初日の後半から本格的な雨
となり、怪我や事故が心配され
る中、400m競走に出場し
た中田選手が自己新記録の1位
でゴールした直後に肉離れを起
こし救急車で病院に運ばれると
いうアクシデントが発生し、第
2日目の競技を棄権せざるを得
ない残念な結果となりました。

しかし、その他においては、
滋賀県選手は持ち前の頑張り精
神で素晴らしい活躍を見せ、卓

球競技の小倉選手が1セットも
落とすことなく圧倒的な強さで
優勝を果たす等、大会新記録こ
そなかったものの、自己新記録
が7個も出るなど、その実力を
全ての場面で発揮しました。

結果、金7、銀5、銅8の計
20個のメダルを獲得し、悪条件
の中ながら、奮闘を実感できる
成績を挙げる事が出来ました。

そして、大会終了後の後夜祭
では、全国から集まった仲間達
の交流の輪も広がり、35年に渡
る「身体障害者」スポーツ大会
は、その歴史の第1幕を大きな
感動の内に降ろしました。

なお、全国障害者スポーツ大
会は新世紀の幕開けと共に、更
なる感動として生まれ変わら
ます。

今 きみがいちばん光ってる

ゆうあいピック岐阜大会

◇ 参加感想文 ◇



辻選手の力走

最後のゆうあいピック

水口町 辻 正規

岐阜が最後のゆうあいピックだから、1,500mで森山修君(愛知県)の持つ大会記録(4分20秒12)の更新、そして、800mでも自己新記録で金メダルを獲って有終の美を飾りたいと思いました。

20日、僕は大会前日に1,000mのペース走をやって、2分52秒2という好タイムを叩き出して、明日はかなりの自信を持って走る事が出来ます。

大会1日目の1,500m競

走は、とにかく金メダルと大会新の2つを狙って走りました。スタート前はかなり緊張していたが、スタートするとその緊張も抜けてきて、自分のリズムを取り戻した。400mの通過は68秒と絶妙な滑り出したが、その地点で完全な独り旅となってしまう、更に風も強く、ペースダウンを余儀なくされた。しかし、一番悪くても1周73秒にとどめて、ラスト1周はいく

「ゆうあいピック」に出場して
甲良養護学校 坂本 拓哉
僕は、「ゆうあいピック」に初めて出場しました。
滋賀県の代表に選ばれ大変うれしかった反面、自分の中ではとても不安でした。
この大会では、陸上のトラック競技に出場することになっていましたが、それにさきがけて開会式にも参加しました。
全国から選ばれた大勢の選手と、広い競技場いっぱい集まった観客の人たちの姿を見たときに、「本当に来たんだなあ」という思いと、「失敗しないか」という気持ちが入り交じって複雑な心境になりました。
第1日の出場種目は、男子少年100メートル走でした。
自分たちの前の組が緊張のあまりからライニングを連発したことがあって、僕の緊張はいっそう高まっていききました。でも不思議と、スタートラインに腰を降ろすと緊張しているのに落ち着いている自分があることに驚きました。結果は3着。スタートする前は、周りの選手の方が気になったり自分追い上げてやると思いましたが、無情にも僕の懸命な追い上げも届かず、銀メダルに終わりました。

2日目の800mは、金メダルが獲れるのにかなりの自信があつたが、スタート直後選手が転倒したので、その人をよけるのにひと苦労しました。そのせいで、先頭から約5秒悪い67秒で1周を通過しました。2周目にさしかかると、いざ先頭が落ちてくるだろうと思いつつ、先頭の動きを良く見ながら走りまわりました。しかし、先頭は思ったよりも落ちてくれず、こう



200m競走での坂本選手 (2502)

つていきましたが、3着になって本当によかったと思いました。

2日目は、200メートル走とリレーでした。200メートル走は4着という結果でしたが、自己新記録を出すことができました。

リレーは最後の種目で、一番緊張しました。でも、一緒に練習してきた仲間やコーチに励まされて、練習どおりのレースができました。結果は「優勝」。この大会で一番うれしかった事

です。優勝できたことももちろんですが、みんなであつた金メダルは最高にきれいでした。

閉会式や後夜祭も楽しい催しものがいっぱいで、他県の選手と一緒に思いっきり楽しみました。代表選手になってからの練習は、ともしんどいことがありましたが、よい結果を残すことができました。来年の大会にも、ぜひ出場できるように頑張ろうと思います。

来年の大会にも、ぜひ出場できるように頑張ろうと思います。



アキュラシー競技での谷口選手

大会新記録が出た!

大津市立日吉中学校 瀧山三智子
まず1日目に25Mフリーに出場しました。前の組の表彰でまつている時、役員の人が一人ずつついて下さいました。私が緊張していたので役員の人まで緊張されたようです。スタート台に立った時は、「がんばろう」と思いました。練習の時は、いつも途中でしんどくなるのに、本番では思ったよりらくに泳げて、気がついたらゴールしていました。とても不思議でした。タイムを見たらベストタイムだし、大会新記録だったのでビックリしました。金メダルを首にかけてもらった時はとてもうれしかったです。

2日目は、50Mフリーに出場しました。私よりも速い人がいるというわさだったので、たぶん1位にはなれないだろうなあと思っていたけど、これもベストタイムで1位でした。後0・3秒で大会新記録だったのでおしかったです。
大会前はものすごく練習が多くて、行きたくないなあと思



50m自由形の表彰を受ける瀧山選手



卓球出場の辻本選手(右)と田村選手(左)

ゆうあいピックについて

近江学園 辻本 一樹

ゆうあいピックでくやしかったことは、1回目の試合の時、すごくきんちようしていて、相手もどんな人が気になつたりして、そう思っていたら、いつのまにか試合は始まっていた。最初の1セット目はきんちよう感と

つた時もありました。泣きそうになるくらい練習メニューがきつかったです。けれどがんばって練習をした甲斐があつたなと思います。
仲良くなった友達と会えなくなるのでさみしいですが、手紙交換などをしてこれからもずっと友達でいたいです。



競技後ホッとした表情の中村選手

「勝てる」という気がけつこうあつたので、なんとか勝ってたけど、その次の2セット目もがんばって勝とうと思っていたけど、一つだけあやまちをおかしてしまい、負けてしまった。それが続きさらに3セット目も負けてしまった。負けてしまったばかりの欠点は「よゆう」という気持ちをもつてしまったから。負けた時、すごくくやしかった。何がわるかつたのか、どこがいけなかつたのか、泣くくらいくやしかつた。勝てると思っていたのに。その時、先生がこう言った。「くやしければ、そのくやしさをサッカーに出場して

ゆうあいのサッカーにでるのは2回めで、優勝できてサッカーやってよかったなとおもいました。
「くやしければ、そのくやしさをサッカーに出場して

ゆうあいのサッカーにでるのは2回めで、優勝できてサッカーやってよかったなとおもいました。
「くやしければ、そのくやしさをサッカーに出場して

ゆうあいのサッカーにでるのは2回めで、優勝できてサッカーやってよかったなとおもいました。
「くやしければ、そのくやしさをサッカーに出場して

ゆうあいピックに参加して

長浜養護学校 谷口 寛

フライングディスクに出場しました。とにかく、すごく緊張しました。大会前日の夜は、アキュラシー競技のことが頭から離れず、「何枚入るかなあ」と考えていたら、なかなか寝つかれませんでした。考えないで、こうと思っても、考えてしまつて、気がついたら朝になっていました。

当日、開会式の時はずいぶん緊張して練習を始める頃になつて、また緊張してききました。席に戻る時、応援に来てくれた養護学校の先生に会いました。ほっとしました。
ディスタンス競技の日にはクラスのみんなも応援にかけつけてました。

1回戦は広島と当たりました。広島はひじょうにつよいチームで、あせつたけど、せんせい点をとりました。広島に後半に点をゆるして、どう点になりまして。PKで勝ちました。
高知県はすごくいいチームでした。高知はとく点をとられてもれいせいにサッカーをされてよいチームでした。
神奈川県もすごくつよいチームで、滋賀県と五ぶと五ぶのしあい、びつくりしました。このしあいにかつたら優勝で、きんちようした。ずとおして、滋賀県がゆりやつたけど、シュートまであんまりもつていけなかつた。けど前半は0たい0で

1回戦は広島と当たりました。広島はひじょうにつよいチームで、あせつたけど、せんせい点をとりました。広島に後半に点をゆるして、どう点になりまして。PKで勝ちました。
高知県はすごくいいチームでした。高知はとく点をとられてもれいせいにサッカーをされてよいチームでした。
神奈川県もすごくつよいチームで、滋賀県と五ぶと五ぶのしあい、びつくりしました。このしあいにかつたら優勝で、きんちようした。ずとおして、滋賀県がゆりやつたけど、シュートまであんまりもつていけなかつた。けど前半は0たい0で

てくれました。うれしかったです。競技の結果は、アキュラシーが6枚(1位と同数で規定によつて2位)で銀メダル。ディスタンスは42m40cmと、自分のベストに近い記録が出せました。岐阜県の役員やコンパニオンのみなさんはとても親切でした。いろいろと話しかけていただきましたが、恥ずかしくてあまりうまく答えることができませんでした。ごめんなさい。

他の養護学校の選手と友だちになれたのもよかったです。とても緊張しましたが、よい思い出ができました。来年もチャンスがあればぜひ参加したいです。いろいろと教えていただいた役員やコーチ・介護人の先生方ありがとうございました。

おわつて、ハーフタイムで休憩して、後半がはじまりました。後半はおして神奈川県のキーパーがボールをはじいてけんじ君がおしこんで、1点をとりました。それで神奈川県10番があせつてきて、神奈川県チームがばらばらになつて、滋賀県ゆりの試合ができました。でも、けつして手をぬかずにせめて、1たい0で滋賀県が優勝しました。

うれしかつてなみだがで、監督とコーチがよくがんばつたといわれてほつとしました。きびしい練習をやつたかいがあつたとおもいました。
これからも、もつとつよくなるために、きびしい練習をしてうまくなりたい。

大会マスコット



きらりちゃん

ゆうあいピックぎふ大会
 信楽町 中瀬 邦彦
 ぼくはボウリングのおで2い
 になつてメダルをもらいました
 ぎふたいかいのためにれんしゅ
 うをなんかいもしました。その
 ためにおかねもつかいました。
 やどやのひともええひとで、
 あさから「おはようございま
 す」とあいさつしてもらいまし
 た。おかげさようさんで、お
 いしかったです。おふろもよかつた
 ボウリングではいったら、て
 をうちあつたのがよかつた。
 23日はゆうえんちであそびま
 した。あめがふつて、いっぱん

のひとはあんまりきていません
 ゲームもパチンコもしました。
 ボウリングは、いつもは、も
 うちよつとでたけど、レーンも
 ちがつたので、あんまりいつも
 みたいにはできなかつた。ボール
 がわかれてしまつたみたいになか
 けてしまつて、うまくあたらな
 かつた。とうきょうの人がうま
 かつた。ぼくより、としのいつた
 人が1いだった。
 やけいがきれいかつた。ぎふ
 のまちはきにいいです。らいねん
 もいけたらいいです。よせ
 んでうかつたらいいです。



銀メダルの表彰を受ける中瀬選手(中央)

ゆうあいピック岐阜大会滋賀県代表選手成績表

(☆:10/21、★:10/22 成績・結果)

(個人競技)

氏名	性別	組	種目	記録	順位	備考	氏名	性別	組	種目	記録	順位	備考
山下 洋平	男	少年組	☆100 m 競走	12"97	1	自己新	津田美智代	女	少年組	☆50 m 競走	8"87	4	
			★立幅跳	2m31	2					★200 m 競走	37"68	5	自己新
坂本 拓哉	男	少年組	☆100 m 競走	13"57	3		由井由美子	女	少年組	☆100 m 競走	16"51	3	
			★200 m 競走	28"62	4	自己新				★立幅跳	1m88	2	
武久 峻也	男	少年組	☆100 m 競走	14"44	6		長谷川明美	女	青年組	☆走幅跳	3m09	2	
			★200 m 競走	30"67	7	自己新				★立幅跳	1m61	3	
田中 宣行	男	少年組	☆50 m 競走	7"36	3		瀧山三智子	女	少年組	☆25 m 自由形	15"88	1	記録保持
			★200 m 競走	29"74	4	自己新				★50 m 自由形	35"73	1	自己新
山口 高司	男	少年組	☆100 m 競走	13"32	2	自己新	辻本 一樹	男	少年組	☆★卓球	1回戦○ 1-2 準決勝○ - 決勝○ -	-	
			★立幅跳	2m24	4								
片手 和也	男	少年組	☆ソフトボール投	54m70	4	自己新	田村 早苗	女	少年組	☆★卓球	1回戦○ 2-1 準決勝○ 0-2 決勝○ -	3	
			★立幅跳	2m53	1								
奥平 裕基	男	少年組	☆50 m 競走	7"61	5	自己新	藤井 作三	男	壮年組	ボウリング	(4ゲームータル) 517	2	
			★立幅跳	2m08	6								
辻 正規	男	青年組	☆1,500 m 競走	4'25"80	1	自己新	中瀬 邦彦	男	壮年組	ボウリング	(4ゲームータル) 546	2	
			★800 m 競走	2'16"85	2	自己新							
安井 佐織	女	少年組	☆400 m 競走	78"26	2	自己新	谷口 覚	男	少年組	フライング ☆アキュラシー	6枚	2	
			★800 m 競走	3'12"57	3	自己新				ディスク ★ディスタンス	42m40	4	
山本 一美	女	少年組	☆50 m 競走	8"82	3		梅影 正一	男	少年組	フライング ☆アキュラシー	8枚	1	
			★ソフトボール投	34m22	1					ディスク ★ディスタンス	31m92	3	
片手、山下、坂本、山口			★男子400mリレー	52"24	1		安井、由井、津田、山本			★女子400mリレー	65"99	1	

(団体競技)

○サッカー (第1位)	☆1回戦	滋賀県	1 - 1	広島県	PK 4 - 3	滋賀○
	★準決勝	滋賀県	13 - 0	高知県		
	★決勝	滋賀県	1 - 0	神奈川県		

第36回全国身体障害者スポーツ大会 きらりんびっく富山

◇ 参加感想文 ◇

「銅メダル以上の宝物」

八日市市 高木洋二郎

私が「自分にチャレンジ」のスローガンの下開催された「きらりんびっく富山」に参加して感動したことは、皇太子殿下のスピーチと、それを上回る、開催富山の方々の思いやり・真心だと思います。中でも特に富山市内の保育園の方が手作りのレイを用意して下さったのですが、電車が到着した折、誘導の手違いで園児に直接首に掛けてもらえず、後にホテルに届けて頂いたのですが、その真心は自分の人生の中で一生の思い出となり、そのレイは銅メダル以上の宝物だと思います。私は自分の愛車にそのレイを掛けて、大事にしていきたいと思います。

役員の皆様には、強化練習や日常生活でのアドバイスをありがとうございます。今後人生に於いて自分自身を変えていくつもりです。これからも色々のご支援お願い致します。



高木選手の障害急歩

感謝・感謝・感謝……

高月町 小倉 智博

今回初めて、参加させていただきまして、ほんとうに、有難うございました。

大会に行ったら、多くの人とふれあい、大いに楽しもうと思つた軽い気持ちで選考会に望み合格。

ところが練習会に行ったら、そんな軽い気持ちなんか、ふっ飛びました。練習、練習……少し疲れたかな。



800m競走での小倉選手(2503)

大会につきましては、練習で出来るだけの事はやつたから結果は自ずと出るはず。自信もあつたし、勝たなければならぬというプレッシャーとの闘いだったかな。

富山駅では、大勢の人から歓迎をいただけるなんて、夢にも思わず、本当に感動しました。開会式では、こんなに大きな競技場、多くの人々も初めてでビックリ！

又、挨拶していただいた皆さんが手話を使われるなんて、初めての事。福祉に関係される人は、勉強されているんだなあ。閉会式では、盲学校の生徒さんが、演奏されるのに感動しました。(一曲覚えるのに、どのくらい努力されるのかな)

ボランティアの皆さんには、1回もいやな顔もせず僕らをリラックスさせていただきました。

大きな財産

草津市 皆川 博

正直言って、これ迄、障害者の全国大会があるのを知りませんでした。しかし、パラリンピックや、其の他のスポーツ大会は知っていました。

手助けしていただくのは、ほんとうに、ほんとうに、有難いんですが、障害者にも、気持ちがあるんです。

少して、いいですから意見が言えるように？

大会期間中(6日間)の中で一番の思い出は、コーチとの雑談の中で、会話のキャッチボールをする事。自分から(アホになつてもいい)会話のボールを投げなければ、会話のボールは戻って来ないよ。

人生積極的に生きたいですね。きらりんびっく富山に参加させてもらっているいろいろと勉強させていただきました。有難う御座いました。(絶対に忘れるなよ。社長より)



100m競走に出場した皆川選手



村田選手の50m平泳ぎ

第36回身体障害者スポーツ大会
大津市 村田俊志朗

大会前日の練習は順調よくスタートした。アップから始まり自由形、平泳ぎを交互にして、スタートの飛び込みやターンの練習も調子よく泳げ体調もよかった。これはいけると思った。ところが最後にダッシュしてもう練習を終えようとダウンしている時、左足ふくらはぎの上のところが痙攣してしまった。競技出場の日でなかった。良かったと思いつつも、翌日の開会式や競技のことが気になる。マッサージしたり湿布したりして翌日まで治そうと必死だった。

大会の1日目は富山県総合運動公園の陸上競技場で開会式があり終了後すぐ卓球と水泳の者は富山市総合体育館及び富山市民プールへ移動。痙攣した左足が心配だったが、ウォーミングアップで少し痛みが残ったが、難無く泳げたので軽く短時間の練習に留め出場まで冷えないよ

うにストッキングやソックスをはいて毛布にくるまって待っていた。他の選手の競技を見ていたら自分がスタート台に上がっているような気分になり緊張したりして観ていた。進行が30分遅れ、40分遅れと遅れて私の出番の最終レースでは約1時間の遅れとなり、待ちくたびれて緊張がどこへやらいってしまい、落ち着いてスタートできた。自由形25メートルを飛び込み一気に泳ぎきった。結果は2位だったが自己ベストの好記録だったので満足している。

2日目は1日目とは逆に早い時間に出場なので早めにウォーミングアップを済ませ、身体を冷やさないように暖かくして待機していた。男子50メートル平泳ぎの召集がかかり、プールサイドに整列、緊張を解くためゴーグルに水を付け身体にも水を付けた、ところが練習では無かったトラブルが起こった。スタートしたとたんゴーグルに少し水が入った、しかしそのまま泳

ぎきるしかない、一生懸命泳ぎ25のターンをして最後の力を振り絞ってゴールまで泳ぎきった。結果は自己ベストタイムの1位でほっとした。思い返せば6月の選考会で選手に選ばれて以来頑張るしかない強化練習や合宿練習、筋肉トレーニング、水泳だけの練習会、自主練習と頑張ってきた。団長やコーチを始め、監督や多くの協力者の指導や応援に励まされ支えられ頑張ったのだと思っています。皆様どうもありがとうございました。

レベルが高かった

大津市 大岡 剛

6月に全国大会出場がきまつて、自分にとって2回目の出場となり、この5ヶ月間の練習が始まりました。夏のあつい日の強化練習とかあまり個人の練習が充分にできなかったが、当日本番を迎えました。

1日目の種目はハンドボール投でしたが、充分なプレイができて、2日目はソフトボール投で、小雨が降る中でしたが、自己新の記録が出ました。金メダルを目指して望んだのですが銅メダル1個に終わり残念でなりません。ほんとうにくやしく思います。これも自分の力不足だと反省しています。他の選手のレベルは高かったです。関係して頂いた役員の方々にはほんとうに有難うございました。



旗手として結団式で知事から激励を受ける藤谷選手

「お母さんもやったよ！」

甲西町 藤谷 美恵

去年は熊本へお父さんの応援に行ったのに、今年は逆に応援される立場に。あと2年で40歳になる時に、一部の選手に選ばれた時はビックリしました。スイミングスクールで週2〜3回、強化練習会でもしんどい思いをしながら泳力アップを目指して泳ぎました。試合も県大会だけでなく、近畿大会、近畿ろうあ

者体育大会、全大阪ろうあ者選手権大会と出場しました。そして迎えた富山大会。旗手を務めさせていただきましたが、京都市と奈良県の旗手が聴障者で水泳選手なのは、またまたビックリしました。たくさんお話ができて楽しかったです。出場したのは50フリーと25バタ。50フリーは6人の出場があり、とてもしんどい試合でした。結果としては、自己新で3位。25バタは自分の力を出しきれず2位で悔しい思いをしました。2日共楽しく泳ぐことができました。

原コーチ、伊勢坊さん、そしてきりんメイトたちに支えられた富山大会でした。今度は2部で泳ぎ、今より更にタイムを縮めて大会新を狙いたいです。大会中はスポ協の仲間たちの応援やうれしい差しいれ、吉成さんのすばらしいジョークがとても励みになりました。ありがとうございました。



ソフトボール投げでの大岡選手



200m競走のスタートを待つ西田選手



緊張した面持ちで富山に到着した中田選手

本当に楽しかった
電話学校 中田 裕也

10月26日〜30日富山県へ行きました。それまでみんなと一緒に富山国体に向けて頑張ってた練習をやってきました。

26日の昼過ぎに富山県に到着し、翌27日に練習をしました。

28日夕方、雨が降り寒い中、最悪の状態で400m走を一発勝負で走り、1位になり金メダルをとって嬉しかったです。

しかしそこで足がつって、動けなくなり、救急車で病院に運ばれましたが肉離れになってしまいました。松葉杖をして、ホテルに帰りましたが、次の日千五〇〇m走には参加しませんでした。しかし僕の分まで、みんなまで一生懸命頑張ってくれました。そしてこの後に後夜祭があつて、「きらりんメイト」の人と友達になり、盛りあがりました。

30日に「きらりんメイト」と一緒に氷見や瑞龍寺等へ行って、見学をしました。とても楽しかったです。

「きらりんメイト」のみなさんとお別れは淋しかったですけれど

本当に楽しかったです。
有難うございました。

感動した そしてホッとした
日野町 田中千恵子

10月26日、第36回全国身体障害者スポーツ大会「きらりんびつ富山」に出場する為、滋賀県選手団総勢29名が富山に向かった。JR富山駅に到着すると地元ボランティアやきらりんメイトの方々から盛大な歓迎を受け大変感激した。

開会式が県総合運動公園陸上競技場で大変盛大に行われ、自分が今ここに参加しているという感じが今こに感じています。



金メダルにニコリ (田中選手)

うことが夢のようだった。県立盲学校、富山ろう学校、高岡ろう学校の生徒さんによる演奏や鼓隊はとてもすばらしかった。

2日間にわたって行われた大会は、どの選手の方も今まで一生懸命練習された力を十二分に発揮された熱戦だった。私もこのような大きな大会に出場するのは初めてなので、緊張の連続だったが、観客の皆さんのあたたかい声援を受けて、清水の舞台から飛び降りるつもりでプールに飛びこんだ。何も考えずだがむしろに泳いだだけだったがやはり感動した。そしてほつとした。また、全国のいろいろな方々と交流を深める中で私は大勢の人たちによって生かされているんだなあと実感した大会だった。

本当にいい思い出になりました。最後になりましたが、選考会以来ずっと不安だった私たちの支えとなり指導して下さいましたコーチ、役員の皆様そして温かいご声援ご協力を頂きました。

元ボランティア、きらりんメイトの皆様からお礼申し上げます。本当に有難うございました。

忘れ物(メダル)を取りに行けた！
栗東町 岡垣 絵美

きらりんびつ富山で、2種目とも、銀・銅メダルを貰えた事は本当に嬉しく、満足しています。思い起こせば、2年前の高3年の時、全国聾学校陸上競技大会の滋賀大会で、目標のメダルを取って、陸上を卒業しようと思っていたのですが、目標を達成する事が出来ませんでした。満足しないまま、学校を卒業しました。今回、代表として、選ばれた時、忘れ物(メダル)を取りに行く事が出来る様に頑張って練習して来ました。

開会式の時、皇太子、同妃にお会い出来て良かったです。100mで、私が滋賀大会で負けた時の選手が2人来ていたので、今回は勝ちたいと思って、3位でした。でも、1

人には勝ちましたが、もう1人にはまた負けました。お互い、力一杯、競えたと思っています。2日目の走高跳で1mから始めたのですが、雨の為、滑って2回失敗し、記録なしを覚悟して跳んだら成功し、次に進められ、今年の全国聾学校陸上大会で走高跳で3年連続優勝した新潟の選手と勝負しましたが、あと一歩という所で、銀メダルになりました。ミレニアムで20歳の富山の地で、忘れ物(メダル)と多くのふれあいと思いを手にする事が出来ました。



岡垣選手の走高跳

「次は車イス駅伝に」
八日市市 西田 和正

シドニーパラリンピックも終わり、ウィンタースポーツが新しい情報しかわかりませんが、今後は、もつと小さな大会等を見学したいと思っています。

今回、初めて全国身体障害者スポーツ大会に出場出来た事は本当に良い経験でした。開会式の感動、レースの難しさ、練習と実際のギャップ、後夜祭等、懐かしい思い出となりました。私は昭和41年9月から車椅子を余儀なくされました。以後、県障害者スポーツ大会に積極的に出場してまいりました。

今、一番興味があるのは、ストークマンデビル大会ですが、4年に一度はフェスピックもあり、障害者のスポーツ大会は非常に多く、車イスだけでも大分別府国際車イスマラソン、丹波篠山車イスマラソン、北海道のはまなす車イスマラソン等色々です。

当面の目標としては京都で行なわれる全国車イス駅伝大会です。ぜひ、次の大会には滋賀県チームも参加し、自分も出場したいと思っています。又、車イスバスケも京都や神戸に次ぐチームにしたいと思っています。最後に今大会では、役員、スタッフの方々には本当にお世話になりました。感謝しております。

聞に載り始めました。今のところ、平成13年度に宮城県で行なわれる全国障害者スポーツ大会米国で行なわれる冬季パラリンピックソルトレイク大会、オリピック発祥の地で行なわれるパラリンピックアテネ大会ぐらの情報しかわかりませんが、今後は、もつと小さな大会等を見学したいと思っています。



澤選手の立幅跳

一生忘れる事ができない

大津市 澤 やす子
滋賀県選手団は富山駅に午後2時頃来県、第一陣で到着。沢山の人の歓迎を受け、カメラのフラッシュを浴びてホテルに着きました。27日は早朝よりトレーニングがあり、その後、県総合運動公園で他県選手と交互に軽い練習をしました。

28日、皇太子御夫妻を御迎えして、「きらりんびっく」の開会式・入場行進は感激と感動で胸がいっぱいになり涙が出そうになるのをこらえました。

午後12時30分から競技開始。私は3時30分に立幅跳で出場しましたが、気温が低く、やはり富山は寒いと感じました。ホテルには午後7時過ぎに着きました。自分の競技で反省する事があり、なかなか寝つかれませんでした。

29日はあいにくの雨で、私は朝一番のソフトボール投で、思う様に投げられませんでした。その後、後夜祭の始まる頃は雨

も上がり、大勢の人達との交流の輪が広がり、とても楽しいひとときを過ごす事が出来ました。

本当に来てよかった

大津市 外池 茂造

開会式の会場に一步足を踏み入れたときのあの感激は今もわすれません。

我々のために、こんなに大勢の人が歓迎してくれるとは想像もしていませんでした。

苦しかった強化練習(夜勤明けの練習参加等)、勤務の都合

30日の地元交流ではバス観光で気分が悪くなり、皆様に迷惑と心配をかけ申しわけありませんでした。

31日は体調も良くなり、駅の周辺を散歩しました。第36回全国身体障害者スポーツ大会に2000年に参加出来たことは一生忘れる事が出来ません。幸せに思います。

最後に団長、監督、コーチ役員関係者の皆様にはいろいろとアドバイスや御指導を下さり感謝の気持ちでいっぱいです。又、皆様とお会い出来る日を楽しみにしています。

等から、一度は辞退しようと考えてたこともありましたが、本当に来てよかった。

残念ながら成績は4位、5位と奮わず私だけがメダルを逃し申し訳なく思っています。

団長、監督、コーチ、そして私を代表に選んで頂いた方々感激を有難う。



近藤選手の1,500m競走の力走

こんな世界がある!

信楽町 近藤 俊樹

初めに皆様のお心遣いで、ほとんど何事もなく競技に参加できましたこと、本当に喜んで居ります。有難う御座いました。

この大会に参加して、多くの新しい知人が出来、この冬から早速交流を始めるつもりです。富山県の障害者スキークラブで技術講習会に参加できるようになりました。これも大会参加のおかげです。

同じ競技を走る時も、今まで全く知らない人達に話しかけられ、ビックリすることもありました。でも競技が始まればそれぞれ真剣で、良い緊張感があり、楽しく競技できました。ただ負けても良いから、もっとたくさんで競技が出来れば良いのではとも思いました。交流会の中で、他県の若い障害者が、顔を紅潮させ目を輝かせていたのが印象的で、障害を受けて初めて、こんな世界があることを知った自分が恥ずかしく思われました。

◆ 第 1 回 ◆

全日本知的障害者サッカー選手権西日本大会



決勝戦のFC信楽 A 対島根県選抜の一コマ

今回の大会に参加できたことは本当に良かったと感謝しております。これに懲りず今後ともご指導いただければ嬉しく思います。



第36回全国身体障害者スポーツ大会 滋賀県選手成績表

氏名(障害区分)	年令組	障 害 区 分	種 目	記 録	順位
中 田 裕 也	1 部	聴覚・平衡機能障害、音声・言語機能障害、そしゃく機能障害	400 m 競 走	54秒 3	1
			1,500 m 競 走	棄権	-
大 岡 剛	1 部	その他走可能	ハ ン ド ボ ー ル 投	21m68	5
			ソ フ ト ボ ー ル 投	33m91	3
小 倉 智 博	2 部	片上肢障害	卓 球	-	1
		手部切断、片上肢切断、片上肢完全、片上肢不完全	800 m 競 走	2分35秒4	2
近 藤 俊 樹	2 部	下肢麻痺で座位バランスあり	100 m 競 走	20秒9	1
			1,500 m 競 走	5分18秒8	1
西 田 和 正	2 部	下肢麻痺で座位バランスなし	200 m 競 走	53秒 6	4
			ス ラ ロ ー ム I	1分54秒3	3
高 木 洋 二 郎	2 部	装具使用で走不能	障 害 急 歩	2分10秒4	4
			ソ フ ト ボ ー ル 投	17m99	3
村 田 俊 志 朗	2 部	視力手動弁から0.03まで、視野5度まで	25 m 自 由 形	17秒80	2
			50 m 平 泳 ぎ	51秒30	1
皆 川 博	2 部	上肢で車椅子移動	ソ フ ト ボ ー ル 投	8 m73	3
			100 m 競 走	2分25秒5	2
外 池 茂 造	2 部	片下腿切断、片下肢不完全	立 幅 跳	1 m41	5
			砲 丸 投	7 m29	4
岡 垣 絵 美	1 部	聴覚・平衡機能障害、音声・言語機能障害、そしゃく機能障害	100 m 競 走	15秒4	3
			走 高 跳	1 m10	2
藤 谷 美 恵	1 部	聴覚・平衡機能障害、音声・言語機能障害、そしゃく機能障害	50 m 自 由 形	35秒28	3
			25 m バ タ フ ラ イ	20秒1	2
田 中 千 恵 子	2 部	片下腿切断、片下肢不完全	50 m 自 由 形	51秒01	1
			50 m 平 泳 ぎ	55秒22	1
澤 やす子	2 部	片下腿切断、片下肢不完全	立 幅 跳	1 m28	3
			ソ フ ト ボ ー ル 投	14m72	3

註) 記録中の太字は自己新記録を表す。また、競技名の上段は10月28日に行なわれた競技、下段は10月29日に行なわれた競技を表す。

FC信楽A 優勝!

11月5日(日)、水口町の水口スポーツの森公園において、第1回全日本知的障害者サッカー選手権(西日本大会)が開催されました。

この大会は2001年以降、INAS-FMH(国際知的障害者スポーツ協会)を中心に国際的な知的障害者サッカー大会が行なわれる場合の日本代表選手編成も視野に、その選考会を兼ねて西日本地区と東日本地区に分けて開催されるもので、西日本大会となるこの大会は、日本ハンディキャップサッカー連盟、日本障害者スポーツ協会、滋賀県ハンディキャップサッカー連盟の3団体が主催となり開催されたものです。

記念すべき第1回大会となる今大会には岐阜県以西の2府6県からの合計12チームの参加がありました。

当日は天候に恵まれ、立冬とは思えぬ陽気の中、各地から集まった選手達は絶好のコンディションの下、晩秋の湖国の爽やかな1日をサッカーを通じて満喫しておられました。

今大会の運営には甲賀地区の当協会指導員を始め、多くの方がボランティアとして積極的に大会に協力され、その意味でも心の通った大会に感じられました。また、式典及び試合の合間には、地元の水口高等学校吹奏楽部の皆さんによる素晴らしい演奏もあり、大会を更に盛り上げました。

競技の方も、終始盛り上がりを見せ、特に決勝戦では、その2週間前に行なわれたばかりの「ゆうあいピック岐阜大会」での各ブロックの優勝チームである、滋賀県(FC信楽A)と鳥根県が激突する事となりました。これは奇しくも前年の「ゆうあいピックしまね大会」の決勝戦と同じ組合せとなり、前回同様しくも滋賀県が破れ、優勝を逃している事から、ゆうあいピックの決着を付ける、決勝戦の決勝とも言える、真の日本一を決める試合となりました。

さすがに両者とも実力は互角か、手に汗握る緊迫したゲーム展開となり、語りつがれるような名勝負となりました。最終的には積極的に敵陣を攻め続けた地元FC信楽Aチームが接戦を制し、見事初優勝の栄冠を地元にもたらし、文字通り西日本の覇者となりました。

しかし、この大会には勝者・敗者の垣根を超えた感動があり、選手としてグラウンドに立つ者にも、それを見守る者にも忘れられない、まさに知的障害者のサッカー史に残る素晴らしい大会となりました。

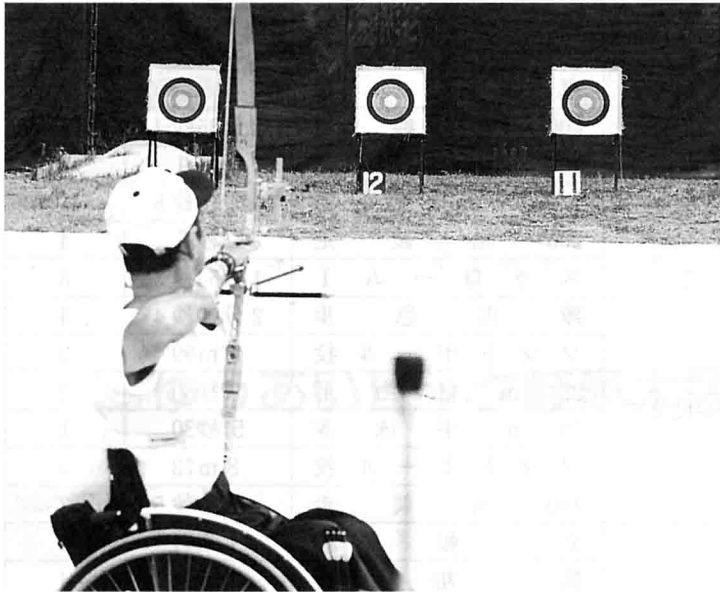
なお、今大会の主な成績は次の通りです。

- 優勝 FC信楽A
- 準優勝 鳥根県選抜
- 第3位 明光ワークス
- 第3位 広島ゆうあい
- 1回戦敗退 FC信楽B
- 2回戦敗退 FCアルビレオ

◆ 第38回 ◆ 県障害者スポーツ大会

アーチェリー競技

卓球競技



30mダブルラウンド競技の一コマ

アーチェリー競技

8月27日(日)、県立アーチェリー場に於いて、第38回滋賀県障害者スポーツ大会(アーチェリー競技)を開催致しました。
ここ数年8月の最終日曜に開催しているため、場合によっては真夏並みの暑さとなり、体調を崩す方がおられるのでは?と心配されましたが、当日は決して快適とまでは言えないものの、例年どおり、会場には明らかに秋の気配が感じられ、8月としては比較的過ごしやすい天候であり、雨が降らなかった事と併せて関係者を安心させました。
従来、アーチェリー大会は初心者向けの15mシングルラウン

ドと上級者向けの30mダブルラウンドの2種目で行なっており、更に初心者と中級者に配慮する意味で、前回大会からは内容を改め、10m・20mの各シングルラウンドと30mダブルラウンドの3種目となっており、今回は新内容で2回目の大会となります。
また、競技レベルに合わせて種目を細分化させたのみならず、30m競技には大会記録と優秀選手表彰を設け、上級者には記録挑戦の楽しみも付加しました。
初心者から上級者まで配慮した形の今回の変更は好評で、従来の方が良いとの声は全く聞かれず、その意味では今回の試みは成功したと考えております。

しかし、根幹である参加者数については更に減少し66名となり、特に今回は初心者の参加が殆どなく、このままでは大会の未来を危うくしかねない事から初心者の参加をはかるために、例えば10m競技で、もっと思い切った手を打った方が良いとの意見も聞かれました。
なお、この大会で優秀選手として表彰された選手は次の通りです。

◎県大会記録を上回った者

- 川原崎景一(湖東) 聴覚1部 545点
- 藤谷 美恵(甲賀) 聴覚1部 294点
- 藤谷 一夫(甲賀) 聴覚2部 541点

卓球競技

9月17日(日)、草津市総合体育館において、第38回県大会(卓球競技)を開催致しました。
今大会も9月の中旬の開催となり、昨年と比べると少し暑いとの声もありましたが、アリーナ内は概ね適度な温度で、絶好のコンディションの中、選手たちは、卓球を通じてスポーツの秋の1日を過ごされました。

この大会は、一昨年に従来のも完全トナメント形式を改め、1リーグ約3人のリーグ戦を基本とした競技形式に変更しましたが、大きな問題もなく大会を運営する事ができました。しかし、前大会では、試合が連続する点などに考慮する変更を行なったところ、運営上大混乱を生

ずると言うトラブルに見舞われました。そこで、今大会はもう一度、一昨年の形に戻って競技運営を行ないましたが、結果として円滑に運営を行なう事ができ、関係者を安心させました。
また、今回初めての試みとして、昼食休憩の時間を利用して倉谷副会長や全国大会出場選手等による模範試合が行なわれ、そのレベルの高い競技には、盛んに拍手が送られていました。
一方、地区対抗部門においては、今年は愛知犬上地区からの参加者がなく、残念ながら今回も12地区での大会となりましたが、来年こそ13地区の全てが揃った大会が望まれます。



非常に盛り上がった模範試合の一コマ

結果、昨年6点差で湖南地区

- 優勝 甲賀地区 74点
- 準優勝 大津地区 72点
- 第3位 湖南地区 50点
- 第4位 草津地区 32点
- 第5位 湖西地区 29点
- 第6位 八日市地区 26点
- 第7位 彦根地区 23点
- 第8位 守山地区 17点
- 第9位 長浜地区 10点
- 第10位 湖北地区 7点
- 第11位 近江八幡地区 6点
- 第12位 湖南地区 5点

内部障害の方も多数参加！ 協会単独主催事業

第15回グラウンド・ゴルフ大会 & 第3回ビームライフル競技大会



グラウンドゴルフ大会

10月1日(日)、県立長浜ドームにおいて、第15回滋賀県障害者グラウンド・ゴルフ大会を開催致しました。

今回大会は前回大会の運営が円滑に行なわれた事から、ほぼ前回の内容を引継ぎ、運営上の小改良を行なうにとどめました。結果、更に問題の減少を計る事ができ、現在の形式が運営上一つの完成形をと考えられる状態になりました。

また昨年より、それまでは協会事業に一切参加頂けなかった内部障害の方も参加頂ける事になりましたが、今大会は405名の参加者の内、53名が内部障害の方となり、実に4人に1人が内部障害者という結果となり、この競技が内部障害の方にも非常に人気がある事を物語っていました。

今大会では競技においても好スコアが続出。最高スコアの55点から70点のわずかに15点の間に1位から32位までが締めき、上位を狙うチームにとっては1打の重みを感じる試合展開となりました。

結果、上位常連の大津市のDチームがこれまた上位常連の長浜市のDチームを2打差で押さえ見事優勝を果たし、3位には湖北町Aチームが入りました。一方昨年優勝の五個荘町は、最高位がBチームの70点・27位にとどまりました。

なお大会結果は次の通りです。第15回滋賀県障害者グラウンド・ゴルフ大会結果

優勝	大津市D	55打
準優勝	長浜市D	57打
第3位	湖北町A	58打
第4位	草津市E	61打
第5位	信楽町B	61打
第6位	信楽町A	62打

第7位 長浜市C 62打

第8位 長浜市A 63打

第9位 虎姫町C 64打

第10位 大津市B 64打

※同打数の場合は合計年令の高いチームが上位となります。なお、11位以下の順位についてはスペースの都合上省略させていただきますが、各市町村に通知しておりますので御確認下さい。

★ホールインワン賞 (2・7・8ホール対象)

大津市	大石 康夫
長浜市	本田正太郎・前川 昭
布施悠紀雄・清水惣要	
八日市市	柴橋 俊雄
草津市	中辻納・長谷川志満
守山市	大塚 芳郎
甲西町	喜多 勢二
五個荘町	藤本 徹・垣谷ウノ
愛東町	中西 時雄
豊郷町	西山 定男
多賀町	夏原 次男
近江町	浅見 典男
虎姫町	川越はま多
湖北町	森 里江
高月町	越中 福美
マキノ町	栗津 芳郎

ビームライフル大会

11月26日(日)、県立障害者福祉センターにおいて、第3回滋賀県障害者ビームライフル競技大会を開催致しました。

当協会では県ライフル射撃協会のご協力の下、この種目の普及を図っており、昨年度には用具整備を行いました。今年度は大津市障害者スポー



今回は調整に手間どった音響誘導部門の競技

ツ協会も用具整備を行なわれ、県内でも積極的に障害者スポーツの一つとして普及する動きが出てきております。

今大会は昨年を大きく上回る147名の参加者があり、嬉しい悲鳴？をあげる結果となりましたが、反面、県内で確保できる銃の数に限界もあり、来年には運営上何か策を講ずる必要性も出てきました。

また、内部障害者も昨年から参加頂ける事となり、今回は14名の参加者がありました。

競技は目視による一般の射撃の部門と視覚障害者用の音響誘導装置使用部門にわけて行なわれ、一般射撃の部門は20発の合計点数で争われましたが、10点満点を連発させる方も多く、好記録が続出しました。しかし、音響誘導装置使用部門では、調整に非常に時間がかかり、結果、午前中は競技が行

なえず、参加者に非常に迷惑を掛ける結果となりました。また、音を聞き分ける為に極度の集中が必要で、これを長時間維持することは負担になるとの判断もあり、急遽発射数を20発から10発に切り替える等、ドタバタした運営となってしまいました。しかも、機械の精度上、点数を一般部門と同じく10点満点で競わせる事は難しく、この部門は多くの課題を残しました。なお、各部の最高得点者は次の通りとなります。

- 男子・一般射撃(20発) 深尾 重雄(草津市) 19.5点
 - 女子・一般射撃(20発) 中村なほみ(大津市) 18.2点
 - 男子・音響誘導装置使用(10発) 西村 秀樹(守山市) 42点
 - 女子・音響誘導装置使用(10発) 坂下 節子(栗東町) 38点
- ※これ以外の成績については市町村に通知しております。

SYDNEY 2000 PARALYMPIC GAMES シドニー2000パラリンピック大会

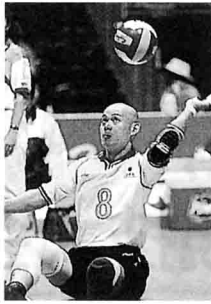


団(選手151名、役員89名)が送り込まれ、16競技に参加。金13、銀17、銅11の合計41個のメダルを獲得。前回のアトランタの37個を上回る成績を挙げることが出来ました。

また、今大会はこれまでの大会と異なり、98年の長野パラリンピック冬季大会以降、障害者スポーツへの関心が高まった事を受けて、テレビでも連日その日のハイライトシーンが放映される等、マスコミがオリンピック並み?の取り上げ方をした事から、パラリンピック大会を通じて、障害者スポーツへの認識度を一気に押し上げる画期的な大会となりました。

10月18日から29日まで、オーストラリア・シドニー市のオリンピックスタジアムを中心に、第11回パラリンピック・シドニー大会が開催されました。今世紀最後の開催となるこの大会には、今までで最高となる、最大規模の大会となりました。今大会には、日本からもこれまで最高の240名の大選手

シドニーパラリンピック大会・シッティングバレー競技 田中浩二選手奮闘す!



シドニーパラリンピックに滋賀県から唯一の出場となった余呉町の田中浩二選手(シッティングバレー競技)が、事務局にシドニーパラリンピック大会の

ご報告に参られました。今回、日本代表チームは残念ながら9位に終わり、世界の壁を実感する大会となりましたがこの種目に初参加であり、試合経験次第で、ますます強くなる

と海外から評される日本チームだけに、今後とも田中選手・代表選手達の活躍が期待されます。また、元来スポーツマンである田中さんだけに、バレー以外の

ツクは2002年、アメリカ・ユタ州ソルトレイクシティで、夏季パラリンピックは2004年ギリシャのアテネで開催される予定です。

◆各種大会結果◆

▼第1回日本障害者卓球選手権大会(国際クラス別)

平成12年11月25日(土)〜26日(日)

於 大阪市舞洲障害者スポーツセンター(アミティー舞洲)

- 団体戦クラス9・10(男子) 3位 滋賀県障害者協チーム(倉谷 義数・大石 康雄)
- 個人戦クラス8(男子) 1位 倉谷 義数
- 個人戦クラス10(男子) 1位 小倉 智博

▼東海身体障害者バドミントン選手権大会
平成12年10月22日(日)
於 名古屋障害者SC

- 男子下肢ブロック (いずれも予選敗退) 山田恵三・乾澤 歩 組
- 車イスブロック 重田 浩・他府県選手 組

第2位

編集後記

○20世紀もあと数日で終わろうとしています。各地から雪の便りも聞かれています。本年度の主要行事も無事終了し事務局では来年度に向けて、

中村節子・他府県選手 組

事務局だより

◎古切手等回収協力者

- 大津市 大石 康雄
- 原田富士子
- 浅井 初美
- 井上 博基
- 美由紀

- 彦根市 野瀬 高明
- 北村さよ子
- 西川 忠男
- 中江 泰次
- 幸子
- 安土町 川原崎景一
- 今津町 山下 巧

志賀町立和辻公民館
滋賀県立スポーツ会館
滋賀県議会議事事務局
滋賀県障害福祉課

※以上集まった古切手等は県のボランティアセンターに送らせて頂きます。ご協力ありがとうございました。

民間福祉振興財団より助成金◆◆

滋賀県民間福祉振興財団様より、今年度の助成金40万円を賜りました。

せるよう、有意義に活用をさせて頂きたいと考えております。ありがとうございます。

事業の見直しを行っております。本年はゆうあいピック岐阜大会と全国身体障害者スポーツ大会が連続して行なわれ、大変慌ただしい思いをいたしました。

両大会共、選手の皆さんががんばってくれ、優秀な成績を修めてくれました。強化合宿や練習会で歯をくいしばって頑張った努力の賜物と思っております。また、指導員・協力員の皆様の献身的な指導のお蔭と感謝しております。ありがとうございます。

前号でもお伝えしましたが来年度からは、全国身障スポーツ大会とゆうあいピック大会が統合され、秋季国体の開催地で、全国障害者スポーツ大会として開催されることになりました。(2001年は宮城県で10月27日〜29日)
○10月18日〜10月29日までの12日間、シドニーパラリンピックでの日本選手の活躍には目覚ましいものがあり、マスコミを通じて日本中に報道され、大きな感動を与えてくれました。滋賀県からもシッティングバレーで田中浩二選手(余呉町)が出場され日本チームのアタッカーとして活躍されました。ご苦勞様でした。
○新しい世紀を迎え、当スポーツ協会もますます発展しますよう、皆様方からのご支援・協力をお願いいたします。